

授業科目 地域理学療法学

【担当教員名】 渡辺恵子	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
 地域理学療法を施行するに当たり、必要な評価について理解を深める。

- 【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】
1. 地域理学療法を施行する際の評価法の概要を知る。
 2. ケアマネジメントについて理解する。
 3. 在宅・施設におけるケアマネジメントについて説明できる。
 4. 住環境の評価ができる。
 5. 福祉機器を適切に選択できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	地域理学療法に関する評価の概要	1	講義
2	ケアマネジメントについて	2	講義
3	介護保険制度、障害者自立支援法	1, 2	講義
4	介護保険制度、障害者自立支援法	1, 2	講義
5	介護保険制度、障害者自立支援法	1, 2	講義
6	ケアマネジメントの具体的な方法	2	講義
7	在宅・施設におけるアセスメントについて	3	講義
8	住環境の評価：住宅構造の評価	4	講義
9	住環境の評価：住宅構造の評価	4	講義
10	住環境の評価：利用者の評価	4	講義
11	各福祉用具について	5	講義
12	各福祉用具について	5	講義
13	利用者を取り巻く環境（人的・物的）	2, 3, 4	講義
14	まとめ		講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	標準理学療法学：地域理学療法学，牧田光代編 医学書院 2003年 4700円			
参考書	授業の中で紹介する。			
その他の資料	必要に応じてプリントを配布する			

【評価方法】 小テスト 期末テスト 出席	【履修上の留意点】
-------------------------------	-----------

理学療法学科 専門